



ちゃんめろだより

第 47 号

2017. 5. 16



白馬村・小谷村では「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います。

発行：長野県姫川砂防事務所(北安曇郡小谷村千国乙 10307-3/電話 0261-82-3100)

4月の定期異動に伴い、姫川砂防事務所の新体制がスタートしました。

砂防事業や白馬村・小谷村の情報などをご紹介する広報紙「ちゃんめろだより」も今年で7年目。

本年も白馬村・小谷村で唯一の知事部局の現地機関として、「安全で安心して暮らせる地域づくり」を目標に、土砂災害対策を進めてまいります。

姫川砂防事務所職員紹介



よろしくお願いします！

〈前列左から〉

竹村 正 課長補佐
 小池 治 砂防課長
 木村 智行 所長
 百瀬 潔 総務課長
 田中 透 総務係長
 中島 幸一 砂防第二係長

一言メッセージ

3年ぶりの大北勤務になります。夏山ハイキングと冬はスキーを楽しみたいです。
 小谷の四季を楽しんでいます。春夏秋冬全てに趣きがあり、通勤も苦になりません。
 自然豊かな小谷の生活を楽しみたいと思います。よろしくお願いします。
 写真を趣味としています。白馬・小谷の美しい景色を撮影したいと思います。
 中野市出身で単身赴任しています。塩の道トレッキングにチャレンジしてみたい。
 松本市出身で初めての単身赴任をしています。温泉巡りをしようと思っています。

〈中列左から〉

松原 志保 協会職員
 相澤 さおり 非常勤職員
 北村 美穂 登記嘱託員
 室谷 早苗 非常勤職員
 松本 志織 主任登記嘱託員
 齋藤 万里奈 寮母

2年目になります。初心の気持ちを忘れずに、笑顔でがんばりたいと思います。
 昨年度までとは違う形でお世話になることになりました。よろしくお願いします。
 小谷の美味しい空気、沢山の自然に囲まれ四季折々満喫しています。
 1年間お世話になります。よろしくお願いいたします。
 山も川も人も穏やかな1年でありますように。本年度もよろしくお願いします。
 今年度からお世話になります。美味しい食事を提供できるようにがんばります。

〈後列左から〉

青木 克弘 技師
 諏訪 有祐 技師
 黒岩 楠央 技師
 東海 林和幸 主任
 池田 雅彦 担当係長
 森山 寛章 主任
 良川 健太 主事

3年目になります。今年度もよろしくお願いします。
 3年目になります。今年は事務所の広報にも力を入れていきたいと思っています。
 4年ぶりに大北に帰ってきました。色々学びながら小谷ライフを楽しみたいです。
 広大な山々と個性豊かな温泉を存分に楽しみたいと思っています。
 冬の除雪は大変ですが、小谷の四季を楽しんでいます。
 2年目になります。白馬・小谷でなければできないことにも挑戦していきます。
 2年目になります。白馬・小谷での生活を楽しみたいと思います。

所長あいさつ

4月の異動で姫川砂防事務所長となりました木村智行でございます。

当事務所の前庭には2つの石碑があります。ひとつは「砂防とともに」と記された事務所設立 50 周年の石碑で、もうひとつは「姫川砂防事務所の沿革」です。

その沿革には、要約するところ記されています。「白馬・小谷の両村は美しい自然に恵まれている。その半面、急峻な地形や脆弱な地質、豪雪のために自然災害が頻発し、多くの尊い人命と財産を失ってきた。これらの災害への対策は地域挙げての願いであり、砂防事務所の創設を陳情した。」

地域の皆様と共に災害対策に取り組んできた歴史を忘れることなく、これからも頼りになる砂防事務所を目指して、安全・安心な地域づくりに努めていきたいと思っております。

引き続き、当所の事業にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



平成29年度 姫川砂防事務所の事業予算について

当事務所における平成29年度当初予算の概要は次の通りです。

計画的で効率的な事業執行及び神城断層地震関連事業の速やかな復興・復旧に努めてまいりますので、引き続きご支援、ご協力をお願いします。

平成28年度 当初予算			平成29年度 当初予算 (公共内示額)		
事業	箇所数	事業費	事業	箇所数	事業費
砂防	16箇所	5億6500万円	砂防	16箇所	6億7600万円
地すべり対策	16箇所	11億1000万円	地すべり対策	15箇所	7億7000万円
雪崩対策	2箇所	1億6000万円	雪崩対策	2箇所	1億6000万円
合計	34箇所	18億3500万円	合計	33箇所	16億600万円

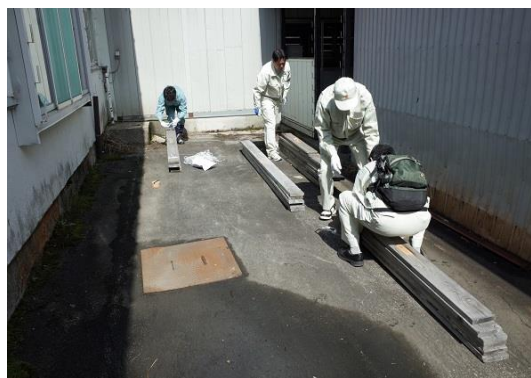
宮澤敏文県議会議員が管内現地調査を実施

4月21日、宮澤敏文長野県議会議員の事業箇所現地調査が行われました。小谷村では地すべり対策事業5箇所及び砂防事業2箇所、白馬村では地すべり対策事業1箇所及び砂防事業3箇所、合計11箇所において事業の進み具合、現場の課題、安全対策等について確認を行いました。また、中谷地区では地元の方からは、土砂災害防止に関する郵便局との連携や地すべり区域の緑化についてご意見・提案があり、地元の課題や想いを聞き取ることができ、とても有意義な現地調査となりました。

今年は例年に比べて雪解けが遅いため、工事用道路等の除雪が必要な現場が多く、現場の方々は大変ご苦労されていました。冬の長い期間が工事困難な管内ですが、工程を急ぐあまりに事故を起こしてしまわないよう安全第一で現場の指導に努めてまいります。



冬囲い撤去作業を行いました



4月20日（木）に事務所の冬囲い撤去作業を行いました。事務所全員で窓の囲いの撤去、姫川沿いフェンスの設置、タイヤ交換等を行い、2時間程度で無事に作業が終わりました。

現場紹介 No. 1

海道沢 1号砂防堰堤工事 (北安曇郡白馬村 堀之内地区)

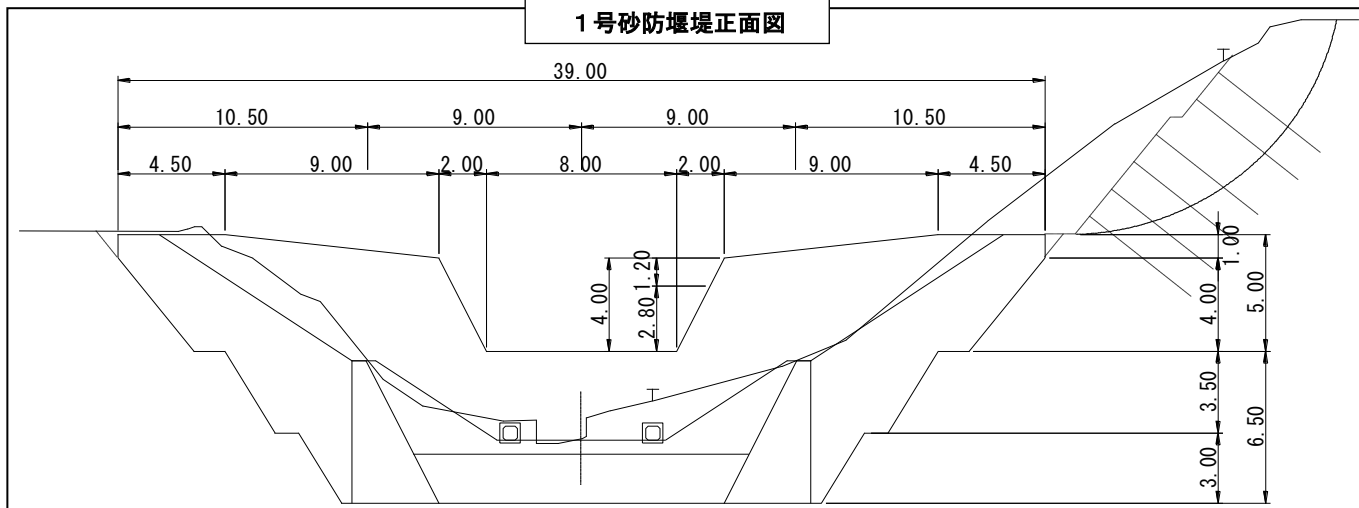
■本事業について

海道沢は白馬村の堀之内地区に位置しています。上流には崩壊地が点在し、溪流は浸食による崩壊や倒木が随所に見られることから、計3基の砂防堰堤を整備し土石流を防ぐ計画です。

平成27年度までに2基の砂防堰堤が完成し、平成28年度からは最後の1基の堰堤工事に取りかかりました。

■今回工事の内容について

平成28年8月より工事を開始し、平成29年10月頃に完成する予定です。現場には定点カメラを設置して10分置きに自動撮影をしています。普段は目につかない山奥での砂防工事をより身近に感じていただけるように撮影しているため、工事が完成した後は事務所のホームページに掲載する予定です。



現場代理人
岡本聡章氏 (株大糸)

■代理人さんより一言

海道沢は、土が軟らかく崩れやすいので、崩壊しないように法面を補強し、安全を確保しながら砂防堰堤をつくっています。

地山の崩壊等の災害発生の危険は常にあるので、安全を第一に災害を起こさないよう注意し作業を行っています。